



街角の花々

内谷2丁目自治会だより

発行責任者 伊藤 貞治

1. 内谷地区体育祭

内谷地区自治協力会主催の体育祭が11月3日(祝)内谷中学校で開催されました。2丁目からも沢山の親子が参加し、紅白玉入れ、綱引き、男女リレーなど盛り沢山の行事で秋の1日交流を深めました。



女子リレーチーム



男子リレー3位



華やかな応援団

2. 12月一斉清掃行っ

12月4日(日)年4回の一斉清掃を行いました。いつも通り大勢の参加を得ました。今回も作業量の少ない所が多いところを手伝い、自治会館廻りの共通な場所を手分けして清掃しました。



[伊藤会長、星野環境衛生部長 困んで始業前の挨拶]

12月の清掃は、夏の間茂って緑を提供してくれた落ち葉と雑草取りです。



3. フランターを整備しました

4日一斉清掃と併行してプランターの整備を行いました。冬・春の花パンジーを中心に植え、自治会内に潤いを与えようというものです。プランター維持の協力者には直接材料を配布し、世話を依頼しました。

自治会内の花運動に各家庭で植えて増えた球根など、提供しあうのも良いのではないのでしょうか。



[完成した街路のプランターと氷川参道の地植え花々]

世話役も参加者も共に元気をもらっている“ふらっとサロン”

・一層の発展を目指して活動を振り返る・

毎週火曜日(但し第2火曜はよつばの会)自治会館を開放して“ふらっとサロン”を運営して1年半。地域活動の中核行事として定着しました。更なる発展を目指して活動を振り返りました。

活動の始まりは一人から

・神酒所の世話から婦人部へ・

少ない日で15人程度、多い日は25人程度の参加者で賑わっている“ふらっとサロン”。どのようなことがベースとなりどのようなきっかけで生まれたのでしょうか。成果も課題もこの原点にあるように思われます。

氷川祭りの再活性化:10年ほど前、氏子中心の祭りから自治会中心の祭りに変えました。この祭りを自治会活動の起爆剤にしようと発起して先頭に立ったのが、前会長の湯浅さん。

神酒所接待:祭りの華は神輿、山車、子供みこし。こ

これらの接待に神酒所を設置。その接待役の中心となりメンバー誘い育てたのが氏平さん。自分の友人その友人を毎年集め湯



浅会長進める祭りの片面を支えました。活動は一人から。思いきる人がいないと始まりません。やがてお祭り広場などが生まれてくるわけですが、それは又の機会に紹介。

婦人部の発足:このような活動が行われるようになって、自治会内に婦人部の創設が可能になってきました。湯浅会長から婦人達に呼びかけ、平成21年5月付で婦人部発足の通知が出され、活動が始まりました。自治会内でまとまりを継続している婦人部は、この後多くの活動の原動力となっていきました。

会館定期清掃:4年ほど前に自治会館が市の補助金を得てリフォームしました。きれいになった会館を維持できるよう婦人部で毎月清掃を始めました。年1度の祭りだけから婦人部ができて毎月集まるようになりました。

武南さん民生委員に:平成19年12月に武南さんが民生委員になり、毎月高齢者の一人暮らしの方の個別訪問が行われていました。会館清掃が午後3時からだったので、それなら1時から訪問している人たちを中心に懇親会を設営すれば相互の交流もできる。として平成21年7月懇親会を設営し、“よつばの会”と名付けました。婦人部の本格的な活動です。

会館の開放→ふらっとサロン:自治会館の利用が進められてきましたが、未だ閉じている日が多いことから、自治会員の懇親を図り、会館の利用を高めることを目的に、定期的に会館を開放して人が集まれるように、“ふらっとサロン”を平成22年4月に開設しました。“よつばの会”が第2火曜なので他の火曜日を“ふらっとサロン”の日としました。



“ふらっとサロン”は年4回の一斉清掃と同じく自治会のメイン活動ですが、その推進は大きく婦人部に依存しています。婦人部はその他プランターの世話など活動をして、世話役の人、お手伝いの人と多くの人材が育ち集っています。

成果と課題

2丁目自治会の活動は、年4回の一斉清掃、氷川神社祭り、よつばの会、ふらっとサロン、花いっぱい運動(プランターの整備)、他の機関・自治会と足並みをそろえた交通安全や防災活動、体育祭、敬老会活動などがあります。

成果:2丁目独自活動のよつばの会、ふらっとサロン、花いっぱい運動は他自治会をみても特筆すべき活動です。更に配偶者を亡くした高齢者を対象に第4火曜にランチ会食も始めました。出席が社会参加となり生活に広がりがでて互いの交流が深まり、喜びを分かち合っています。

これらの活動が、自治会内でどれほど人間関係を深め地域のまとまりをつくりだしているかはわかり知れません。どこにでも誇れる活動であり成果です。世話役の方々も、参加者の活き活きとした姿に励まされ、活動の力になっている。とのこと。



課題:成果が出てくるに従い課題も見えてきました。①ふらっとサロンは自治会の活動ですが、ほとんど婦人達が担っています。参加者も婦人が多く、男性の協力者が限られています。

②自治会役員、班長などを通じた組織的呼びかけなどによって、新たな展望が出て来ると思います。

世話役が毎回の運営に心を配っています。その努力が自治会全体に活かされるよう活動を継続していきます。一人でも多くの人に立ち寄ってもらいたいと思います。